

# 経営者たちが描いた未来予想図

(肩書きはいずれも開催当時)

過去4回の世界経営者会議より注目すべき発言内容を日本経済新聞記事よりピックアップしました。激動の時代の中で、国内外の著名経営者が描く世界の未来予想図に注目。

## 2021 世界経済再興と新常态の経営



南場 智子  
ディー・エヌ・エー  
会長

企業は社内人材を事業リーダーやスペシャリストに育てるだけでなく、その独立起業を後押しするキャリアパスを用意することが大事。



コリン・アングル  
アイロボット・コーポレーション  
会長兼 CEO、共同創業者

社会が進化する上でロボットはなくてはならないだろう。プログラミング教育は母国語を学ぶのと同じくらい重要だ。



ブレット・テイラー  
セールスフォース・ドットコム  
プレジデント兼 COO

起業するにはいまが最もエキサイティングな時期だ。コロナ禍で世界中の企業同士が気軽につながる時代になったからだ。

## 2020 分断を越え新常态へ



リード・ヘイスティングス  
Netflix  
創業者 CEO

優秀な人材は命令ではなく企業文化や価値観で管理できる。自由と刺激を与えれば新しいアイデアが生まれる。



アービンド・クリシュナ  
IBM  
CEO

量子コンピューターは今後5年以内にこれまでの技術では不可能だった社会問題を解決するレベルに到達する可能性がある。



ジョン・エルカン  
フィアット・クライスラー・  
オートモービルズ  
会長

自動車業界が進化し、変革し続ける限り、世界でさらに統合が進む可能性がある。人材など会社が持つ資源にどのような優先順位をつけるかが大切で、コロナ禍はそうしたトレンドを加速させている。